平成22年度 決算説明書/事務事業評価シート

部局名 保健福祉部 課室名 高齢者福祉課

予算	款	項	目	決算書	ŧ
	3	2	1	110	頁

目	名	
老人福祉総務費		

事務事業名称 老人福祉総務事業

1. 概要

目 高齢者の知識や経験を活かし、生きがいと健康づくりのための様々な活動を行うことができるように 対象 65歳以上の高齢者

〇はり、きゅう治療費助成金

はり・きゅう、マッサージの施設を利用する者の経費を助成することにより、健康保持と福祉増進に寄与する

[対象:70歳以上の高齢者]

〇敬老祝品支給事業

高齢者に対して、敬老祝金を支給することにより敬老の意を表し、併せて福祉の増進を図る敬老祝品の支給・・・80歳に達した対象者(5,000円相当) 100歳に達した対象者(10,000円相当)

事業 概で

Oねんりんピック

高齢者の健康と生きがいの高揚を図る 大分県大洲総合運動公園で行われる大会にゲートボール等に参加する(原則60歳以上)

〇一般行政経費

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)	予算現額	決算額	類 財源内訳					
四四/ 小土	事 未 1		は性貝守/	(千円)	(千円)	国・県支出金	市債	その他	一般	評価
経常	はり、きゅう治療費助成金	支給人数1,492人 利用枚数4,727枚	扶助費	5,033	4,758			1,117	3,641	3
経常	敬老祝品支給事業	80歳676人 100歳19人	報償費	1,498	1,426				1,426	2
経常	ねんりんピック	参加人数192人 参加種目14種目	需用費	507	416				416	2
経常	一般行政経費	一般行政経費	委託料	13,855	9,960	7,186		2,000	774	3
		計		20,893	16,560	7,186	0	3,117	6,257	

2. 指標設定

-	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																			
成果	指標名	☆ 健康寿命(介護認定し		健康寿命(介護認定し 目		指標の設定理由														
果	1日1示1	てし	ていない年齢)		ていない年齢)		ていない年齢)		こいない年齢)		こいない年齢)		こいない年齢)		いない年齢) – – – – – – – – – – – – – – – – – – –		 	合計画/後期基本計画において、基本施策(1-1-3)の目標にある要介護の重		
指標	1		年度	1127	度化防止によるため				7日孫にめる安川 600 主											
活動	指標	а	はり、きゅう利用率		b 敬老	祝品支給者数	С	ねんりんピック参加人数	d											
指標	数值	目標	70%	Ħ	目標	650人	目標	200人	目標											

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H 2 0		H 2 1		H 2 2	
健康寿命(介護認定	歳	79.77	歳	79.97	歳	80.06	歳
していない年齢)		96.1	%	96.3	%	96.5	%

4. 課題と対応

C 73 //L	
	課題

高齢者は定期的運動をすることが、介護予防に効果があることの認識がまだ弱い。ねんりんピック参加者は老人クラブ会員が多いため社協との調整が必要_

対応 (改善点等)

- ・社協と定期的に打ち合わせ会議実施
- ・はり、きゅうの保険適応事業所の取扱調整の実施

活	活動指標名		H 2 0		H 2 1		H 2 2			
а	。はり、きゅ	はり、きゅ	はり、きゅ	%	53.95	%	54.38	%	52.80	%
а	a う利用率		77.1	%	77.7	%	75.4	%		
b	敬老祝品	1	684	人	632	人	695	人		
b	支給者数	^	105.2	%	97.2	%	106.9	%		
	ねんりん		200	人	191	人	192	人		
С	c ピック参加 人数		100.0	%	95.5	%	96.0	%		
d										

5. 事業費・・・H20~H22 (決算額)、H23 (予算現額)

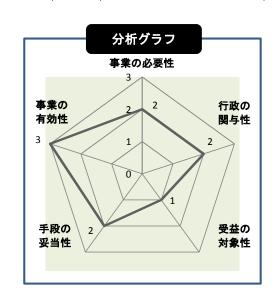
 決 算 額 (千円)		H20	H21	H22	H23
	并 饭 (]/	13,122	7,315	16,560	13,064
	うち経常経費	9,572	6,172	16,560	9,408
	国 費	0	0	0	0
財	県 費	0	0	7,186	0
源	市債	0	0	0	0
内訳	その他	3,550	1,143	3,117	3,656
八	一般財源	9,572	6,172	6,257	9,408
	うち経常	9,572	6,172	6,257	9,408
事美	業費に係る人件費	13,669	13,738	13,139	13,330

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
現在60歳~64歳(3,700名程度 世代年齢数が925名)が人口構 成上一番多い。継続的事業で ある

7. 担当課による分析

	着眼点	分析	分析根拠
① 事業の 必要性	必要性の再確認	2	他町村の状況を踏まえ、敬老祝い品 事業(80歳)は、考察必要がある
② 行政の 関与性	責任領域の精査	2	高齢者健康づくりに繋がる事業であるが、ねんりんピック事務局は考察の 余地ある
③ 受益の 対象性	事業対象の確認	1	65歳以上の高齢者に対する健康づく りの事業である
④ 手段の 妥当性	活動指標の分析	2	はりきゅうのム受給率は平均50%程 度、受給率上昇と健康づくりとは因果 関係は薄い
⑤ 事業の 有効性	成果指標の判断	3	高齢者健康づくりに繋がる要因と考え る



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

O. IJAPHI IM 3								
事業の方向性	評価内容							
継続	経費削減に努めること							